

# 第四回 羽ばたく 女性研究者賞

マリア・スクウォドフスカ＝キュリー賞



ポーランドが生んだ偉大な研究者  
マリア・スクウォドフスカ＝キュリーは  
30代前半に行った研究の成果により  
ノーベル物理学賞と化学賞を受賞しました。  
彼女のように世界に羽ばたく  
若手女性研究者たちを応援します。

募集期間

2024年10月1日(火) > 2024年12月10日(火)  
日本時間正午まで

応募条件

- 2025年4月1日時点で博士学位取得後5年程度までの女性研究者\*、大学院生(博士後期課程)、これらに相当する方
- 日本国籍を有すること
- 科学技術に関連していれば研究分野は不問

\* ライフイベント等による研究活動休止期間を勘案

選考委員



日比谷 潤子(委員長)  
国際基督教大学 名誉教授



岩尾 エマ はるか  
Google  
ソフトウェアエンジニア



戎家 美紀  
ドレスデン工科大学  
Physics of Life 教授  
アレクサンダー・フンボルト教授



大栗 博司  
東京大学 特別教授  
カリフォルニア工科大学 フレッド・カブリ冠教授、  
ウォルター・パーク理論物理学研究所 所長



合田 裕紀子  
沖縄科学技術大学院大学  
シナプス生物学ユニット  
教授



小谷 元子  
東北大学 理事・副学長  
(研究国際戦略・展開担当)  
同 大学院理学研究科  
数学専攻 教授



齊藤 英治  
東京大学大学院工学系研究科  
物理工学専攻 教授



沼田 圭司  
京都大学大学院工学研究科 教授  
理化学研究所環境資源科学センター  
チームリーダー



Tomasz M. Rutkowski  
理化学研究所 革新知能統合  
研究センター 研究員  
東京大学 リサーチフェロー

表彰内容

最優秀賞 1名 / 副賞 100万円 + ポーランドの研究機関への渡航・滞在費 (2025年秋を想定) 奨励賞 2名 / 副賞 50万円

共催：国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)、駐日ポーランド共和国大使館  
協賛：日本電子株式会社(JEOL)、ポーランド科学アカデミー  
後援：文部科学省、ポーランド教育科学省

【お問い合わせ】 JST ダイバーシティ推進室 (diversity@jst.go.jp)  
<https://www.jst.go.jp/diversity/researcher/mscaward/>

